

古代イスラエル王国（6/6）：王と言者性

:

明: は し、ソロモン王とシバ女王ビルキスは 峙します。

目: [事比 宗教コダヤ教](#)

より: ア イシャ ステイシ

日 29 Jul 2013

集日 29 Jul 2013



古代イスラエル王国についての最 回は、ソロモン王とシバ女王の逸 です。多くの人は、その人物像と物 がバイブルの 史のものと 似していることについて 味を持っているかもしれません。しかし、イスラ ム的 点においては、根本的な部分において なります。

ソロモンは 言者でありながら、国王でもありました。神の 言者としての彼の使命とは、神が唯一であり、共同者や同位者がいないという教えを えることです。彼は神の法を 遵守しました。彼は国王として、イスラエルの民に、富と繁 に ちた黄金期をもたらしたのです。

ソロモンの王国と は比 なきものでした。彼の は人の 、ジンの 、そして の 行部 によって 成されていました。ソロモンは と会 し、ジンを操り、人 の敬意と忠 に えかけるすることが出来ました。彼は数十万人とも言われる膨大な を え行 しました。

エルサレムのモスク

ムスリムは、ソロモン王によって Masjid al-Aksa (エルサレムのモスク) が再建または されたと信じます。イスラムの史によれば、言者ヤコブによって彼の祖父である言者アブラハムがマッカに神の家を建てた40年、Masjid al-Aksa は建てられました。イスラムでは、Masjid al-Aksa の敷地内において、ソロモン王が寺院を造ったという概念を完全に否定することから、ユダヤ教との相が生じています。それは、在その地において を生じさせている原因の一つです。3大一神教におけるソロモンの小さな いは、と共に大きな を生み出したのです。

シバへ

エルサレムを首都として王国を 立させた、ソロモンは を率いてシバとして知られた土地へと しました。この地には季 による雨が降りました。それゆえ人々はダムを造り、灌 を のように り巡らせました。不毛な土地は、 大な庭 や肥沃な平原へと 容しました。この 化について知ったソロモンは、その 化を自らの目で かめたいと思いました。

が していると、 の大群が くう谷 に到 しました。小さな の一匹が してくる を目にし、 へにこう呼びかけました。

“ たちよ、自分の住みかに入れ。スライマン (ソロモン) とその が、それと知らずにあなたがたを踏み らないよう。” (クルア ン27: 18)

ソロモンは の会 を理解し、 たちは自分たちが意 的に させようとはしていないことについて 喜び、微笑みました。ソロモンは の生命を守った神に感 しました。彼は の拳によって支配する、抑 的な王などではありませんでした。ソロモンは神の被造物 すべてに敬意を う人物でした。

ソロモンが の大群に遭遇した、 を 察すると、一羽の がいなくなっていることに 付きました。彼はそのヤツガシラの所在について ね、不在に する を 心していました。ヤツガシラは地下水の 知が出来る で、ソロモン王はシバの平地がなぜ青々とした肥沃な土地であるかということに特に 心を持っていたのです。 もなくヤツガシラが ってきて、ソ

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/2501>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。